

# 働く心構えできた

## 就職教育講座、若手職員も受講

金沢学院大学の「就職教育講座」は十一月四日と十八日、大和人事部長の中田健治氏を講師に迎えて行われ、大学三年の学生たちが就職活動に向けての心構えを学びました。

講座は本法人に就職して五年目までの若手職員十一人も受講し、職務に対する心構えを新たにしました。講座では、服装の基本、笑顔の大切さ、正しい姿勢を学び、角度を変えたお辞儀や声の出し方、手の組み方などの実技指導を受けました。



講師の中田部長（左）から手の組み方、あいさつの仕方について指導を受ける学生＝11月18日、講堂



特別講義を行う赤川氏

## 学外講師が多彩な特別講義

### 弱者に目を

**客員教授の赤川氏**  
金沢学院大学文学部の特別講義は十一月十八日、4号館講堂で行われ、作家で本学客員教授の赤川次郎氏が「チヨコレイトはなぜ苦い 貧困への想像力」と題して講演しました。赤川氏の特別講義は今年で十回目。毎年人気を集め、今年も一般聴講者九十五人を含む約四百人が耳を傾けました。赤川氏は、チヨコレイトの原料であるカカオ豆の収穫で重労働を強いられる児童をはじめ、学校にも行けず家族の犠牲になつて働いている子どもが開発途上国を中心にまだ数多くいることを紹介しました。その上で、弱者に目を向け、支援する活動の大切さを強調しました。

**日本画制作などに関心 蘇州日報一行が本学視察**  
北國新聞社の招きで来日した中国の蘇州日報社訪問団が十一月十一日、金沢学院大学を訪れ、宮本匡章学長と懇談するとともに、美術文化学部などを視察して日本画や陶芸の制作に関心を寄せました。写真。訪れたのは、団長の沈玲



**学内で消防訓練**  
学校法人金沢学院の消防訓練は十一月十九日、キャンパス内で行われ、避難、初期消火、消火栓による放水訓練、写真上、救助袋の使い方を学びました。



発行・広報室

**土曜大学ハンゲル語講座**  
金沢学院大学基礎教育機構の土曜大学第八回「ハンゲル」とはどんなコトバは十一月五日、2号館で開かれ、中島彰史助教が、ハンゲルの基礎、日本語と似ている点などを解説しました。



部の学生が、本学非常勤講師で同被災地出身の塩谷マクスダさんに預託された写真。

**パキスタン地震募金贈呈**  
十月に起きたパキスタン地震に対し、学内で募った義援金として六万三千三百十八円が十一月十五日、文学



学生席に分け入って話す干場県警本部長

石川県警の干場謹二本部長が「国際化社会とネット犯罪」をテーマに、サイバー犯罪などへの理解を求めました。干場本部長は、警察社会の特徴、石川県警の現状、日本警察の国際協力などを解説し、戸締まりを徹底して自分の身は自分で守ってほしい」と話しました。ネットワークを利用した犯罪では、架空請求やワンクリック詐欺に注意するように促しました。

テレビ金の平見アナ講演

金沢学院東高校の文化講演会は十一月四日、体育館で行われ、テレビ金沢の平見夕紀アナウンサーが、「今、夢になれること、なるべきこと」と題して話しました。平見アナは、中学校で卓球に打ち込んだことや、放送局への就職試験の苦勞に触れ、毎日一生懸命に生きることで夢に近づくことを生徒を激励しました。